

明治大学 教育の情報化推進本部

2019年4月1日

	目 次	
1.	関数の入力	2
1.1	. 関数とは	2
1.2	. 関数の基本構造	3
1.3	. 関数の入力方法	4
2.	よく使う関数	6
2.1	. SUM 関数	6
2.2	. AVERAGE 関数	8
2.3	. RANK 関数	9
2.5	. IF 関数	10
2.6	. VLOOKUP 関数	12
3.	その他の関数	15
3.1	. COUNTIF 関数	15
3.2	. SUMIF 関数	16
3.3	. TODAY 関数	17
3.4	. DATEDIF 関数	17
4.	付録 関数構造の詳細	18
4.1	. 付録 - 1 引数の種類	18
4.2	. 付録 - 2 算術演算子	18
4.3	. 付録 - 3 比較演算子	18
4.4	. 付録 - 4 文字列演算子	19
4.5	. 付録 - 5 参照演算子	19
4.6	. 付録‐6 エラー値	19

「Excel(関数編)」講習会で使用するファイルについて

この講習会は、あらかじめデータを入力してある Excel ファイルを使って進行します。 「https://www.meiji.ac.jp/nksd/seminar.html」にある「Excel (関数編)」をクリックして任意の場所にダウン ロードし、準備をしておきましょう。

このテキストでは、OS「Windows 10」、Microsoft Office「Excel 2019」を使用しています。

1. 関数の入力

1.1. 関数とは

関数とは、目的の処理を行うためにあらかじめ用意されている数式のことです。 Excelの関数は複雑な処理を簡単に行えるように、プログラムであらかじめ組み込まれています。

【例】 A1 セルから A10 セルまでの合計を計算して A11 に表示する場合

・演算子を使う

<数式> = A1+A2+A3+A4+A5+A6+A7+A8+A9+A10

	Α	В	С	D
1	2			
2	5			
3	10			
4	17			
5	6			
6	18			
7	8			
8	21			
9	4			
10	9			
11	=A1 +A2+A3	+A4+A5+A	6+A7+A8+A	9+A10
12				

=SUM(A1:A10)

・関数を使う

<数式>



1	В	A
Ī		1 2
		2 5
		3 10
		4 17
		5 6
		6 18
		7 8
		8 21
		9 4
		10 9
1	0)	11 100
	-	12

同じ計算でも「関数」を使うことで数式がより短く、そしてわかりやすくなります。

1.2. 関数の基本構造

関数の基本構造は、次のとおりです。



関数は必ず等号「=」から始まります。 次に関数名とかっこで囲まれた引数(ひきすう:関数に利用する値)で構成されます。 関数によっては、引数を必要としないものもあります。

関数において「返す」という表現を使いますが、これは関数に引数を正しく指定することで答えが 「返って」来ることを言います。

引数の種類や計算演算子、エラー値など関数構造の詳細が付録(F19~)にあります。 必要に応じて確認してみましょう。

1.3. 関数の入力方法

1) [関数の挿入]ダイアログボックスから入力する方法(例: AVERAGE 関数)

まず、関数を挿入したいセル(例では D2 セル)をクリックして選択します。

ন্ন হ	- ¢-	D 🖻	F & -	;	
ファイル	ホーム	挿入	ページレイア	うト 数式	データ
	》 》 。 。 B	ゴシック <i>I</i> <u>U</u> -	- 🕭	· 11 · A [*] · ▲ ·	A [*] ≡ ≡
クリップボード	- G		フォント		G
D2	Ŧ	: ×	$\checkmark f_x$		
	A	В	С	D	E
1					
2		10	30		
3					

次に数式バーの をクリック、またはメニューバーの[数式]タブの[関数の挿入]をクリックすると、 [関数の挿入]ダイアログボックスが表示されます。



[関数名]の欄から挿入したい関数(例では AVERAGE 関数)を選んだら、[OK]をクリックします。

すると、[関数の引数]ダイアログボックスが表示されます。平均を求めたいセルの範囲をドラッグして 選択し、[OK]をクリックして完了です。

02 • : × • fx =AVERAGE(B2:C2)	
A B C D E F G H I	
1 30 30 (82.02)	
3	
4	
6 AVERAGE	
7 8 数値1 B2:C2 谜 = {10,30}	
9 数値2 区 = 数値	
10	
12	
13	
15 = 20	
10 引数の平均値を返します。引数には、数値を含む名前、配列、セル参照を指定できます。 17	D2 セルに平均が求められた
18 数値1:数値2,には平均を求めたい数値を、1から255 個まで指定します。 19 19	
20	D2 🔹 🗄 🗙 🗸 🏂 =AVERAGE(B2:C2)
21 22 数式の結果 = 20	
	A B C D E
25	1
26	2 10 30 20
	3

[関数の引数]ダイアログボックス

関数名を頭文字で検索する 例えば、[関数の挿入]ダイアログボックスで「RANK」という関数を探す場合、[関数の分類]欄で[すべて表示] を選択し、[関数名]欄をクリックします。

次にキーボードの半角英数で「R」と入力すると「R」から始まる関数が昇順で表示されるので、効率良く RANK 関数を見つけることができます。

または、「RANK」とすばやく入力することで「RANK」関数が選択されます。

2) キーボードから直接入力する方法

関数式をセル、または数式バーに直接キーボードで入力します。

	• - ়	- 🗅 🖨	R 🗟 🔻				
ファイル	ホーム	、 挿入	ページ レイアウ	か 数式	データ	校閲	表示
<i>fx</i> 関数の 挿入	∑ オート SUM ▼	★ 月 最近使った 月 関数 ▼		▲ ■ 文字列 日付/時刻 操作 × × 5イブラリ	<mark>の</mark> 検索/行	∂ 列 数 立	式バーに入力する方法
D2	-	: ×	$\checkmark f_x$	=AVERAG	E(B2:C	2)	セルに入力する方法(セルをダブルクリック)
1	А	В	С	D	E	F	
2 3		10	30	=AVERAGE(I	B2:C2)		

- 関数は必ず等号「=」から始まります。
- 次に、関数名と括弧で囲まれた引数で構成されます。
- 関数を入力する際には、全て半角の英数字だけが関数として認識されます。

関数の構造、スペルなどを覚えていないと入力できない為、少し難しい方法です。 このマニュアルでは「関数の挿入」ダイアログボックスを利用した入力方法を中心に紹介していきます。

2. よく使う関数

これから紹介する「よく使う関数」を用い、下の表を完成させていきましょう。 ※ **ワークシート「成績表」**を使います。

	A	В	С	D	E	F	G	Н	Ι	J
1	試験成	く績表								
2										
3	番号	氏名	英語	国語	数学	合計	平均	順位	合否	評価
4	1	山田 剛	58	70	76					
5	2	鈴木 海斗	98	93	88					
6	3	佐藤 萌	87	91	77					
7	4	江口 智明	60	52	68					
8	5	五十嵐 洋	71	72	94					
9	6	山口 美貴	79	88	67					
10	7	永澤 あさみ	85	60	77					
11	8	浜口 孝志	97	78	83					
12	9	田中 佳代	80	61	99					
13	10	香取 真一	66	89	76					

2.1. SUM 関数

引数の合計を求める関数です。

SUM (数值 1, 数值 2…)

数値:合計を出したい数値、またはセル参照で指定する。 例)英語・国語・数学の3科目の合計点を求める。

	A	В	С	D	E	F
1	試験成	績表				
2						
3	番号	氏名	英語	围間	数学	合計
4	1	山田 剛	58	70	76	204
5	2	鈴木 海斗	98	93	88	
6	3	佐藤 萌	87	91	77	
7	4	江口 智明	60	52	68	
8	5	五十嵐 洋	71	72	94	
9	6	山口 美貴	79	88	67	
10	7	永澤 あさみ	85	60	77	
11	8	浜口 孝志	97	78	83	
12	9	田中 佳代	80	61	99	
13	10	香取 真一	66	2 9	76	

関数の引数	? ×
SUM 数値1 数値2	C4:E4 运 = {58,70,76} 运 = 数值
セル範囲に含まれる数値	= 204 堕をすべて合計します。
	数値1:数値1,数値2,には合計を求めたい数値を1~255個まで指定できます。 論理値および文字列は無視されますが、引数として入力されていれば計算の対 象となります。
数式の結果 = 204	
<u>この関数のヘルプ(H)</u>	OK キャンセル



数式のコピー (オートフィル)

SUM 関数を使って、F4 セルに3科目の合計点の値が求められました。

続いて、F5~F13 セルの値も求めていきますが、同様の作業でひとつひとつのセルに数式を作っていくのは大変です。そこで、オートフィル機能を使って F4 セルの数式を F5~F13 セルにコピーします。

F4 セルを選択した状態でセルの右下の角にマウスを合わせると、マウスポインタが十字の形(フィル ハンドル)になります。その状態で F13 セルまでドラッグすると、F4 の数式がそれぞれのセルにコピー され、合計が求められます。それぞれのセルで自動的に数式が変化しているのを確認してみましょう (相対参照の結果)。

	A	В	С	D	Е	F	(
1	試験成	く績表						
2								F13 セルキで
З	番号	氏名	英語	国語	数学	合計	平	
4	1	山田剛	58	70	76	204		F590
5	2	鈴木 海斗	98	93	88			
6	3	佐藤 萌	87	91	77			
7	4	<u>江口 智明</u>	60	52	68			
8	5	五十嵐 洋	71	72	94			
9	6	山口 美貴	79	88	67			
10	7	永澤 あさみ	85	60	77			
11	8	浜口 孝志	97	78	83			
12	9	田中佳代	80	61	99			
13	10	香取 真一	66	89	76	•		
14								
15	- 승종1	其進 (合計占)			合格 4	があ		
	A	В	С	D	Е	F	C	
1	試験成	く 積表						
2								
З	番号	氏名	英語	国語	数学	合計	平	
4	1	山田剛	58	70	76	204		
5	2	<u>鈴木 海斗</u>	98	93	88	279		」各セルに数式かコヒーされました。
6	3	佐藤 萌	87	91	77	255	\leq	
7	4	江口 智明	60	52	68	180		この先の学習でもオートフィルによろつピーを
8	5	五十周 洋	71	72	94	237		
0	5			14	<u> </u>	201		
9	6	山口美貴	79	88	67	234		必要としますが、マニュアル上での操作説明は
10	6 7	ユー風 注 山口 美貴 永澤 あさみ	79 85	88 60	67 77	234 222		必要としますが、マニュアル上での操作説明は 省略しています。
9 10 11	6 7 8	<u>山口 美貴</u> <u>永澤 あさみ</u> 浜口 孝志	79 85 97	88 60 78	67 77 83	234 222 258		必要としますが、マニュアル上での操作説明は 省略しています。
10 11 12	6 7 8 9	<u>山口 美貴</u> 永澤 あさみ 浜口 孝志 田中 佳代	79 85 97 80	88 60 78 61	67 77 83 99	234 222 258 240		必要としますが、マニュアル上での操作説明は 省略しています。
9 10 11 12 13	6 7 8 9 10	<u>山口 美賀</u> 永澤 あさみ 浜口 孝志 田中 佳代 香取 真一	79 85 97 80 66	88 60 78 61 89	67 77 83 99 76	234 222 258 240 231		必要としますが、マニュアル上での操作説明は 省略しています。
9 10 11 12 13 14	6 7 8 9 10	<u>山口 美貴</u> <u>永澤 あさみ</u> 浜口 孝志 田中 佳代 香取 真一	79 85 97 80 66	88 60 78 61 89	67 77 83 99 76	234 222 258 240 231		必要としますが、マニュアル上での操作説明は 省略しています。

[オート SUM]ボタン

SUM 関数は使用頻度が高いことから、ボタン化されています。 [数式]タブの[関数ライブラリ]グループにある[オート SUM]をクリックし、合計したい値の範囲を



などの関数も選択することができます。

2.2. AVERAGE 関数

引数の平均を求める関数です。

AVERAGE (数值 1, 数值 2…)

数値:平均を出したい数値、またはセル参照で指定する。例)英語・国語・数学の3科目の平均点を求める。

	А	В	С	D	Е	F	G
1	試験成	績表					
2							
3	番号	氏名	英語	国語	数学	合計	平均
4	1	山田 剄	58	70	76	204	68
5	2	鈴木 海斗	98	93	88	279	93
6	3	佐藤 萌	87	91	77	255	85
7	4	江口 智明	60	52	68	180	60
8	5	五十嵐 洋	71	72	94	2/37	79
9	6	山口 美貴	79	88	67	234	78
10	7	永澤 あさみ	85	60	77	222	74
11	8	浜口 孝志	97	78	83⁄	258	86
12	9	田中 佳代	80	61	99	240	80
13	10	香取 真一	66	89	76	231	77

関数の引数			? <mark>×</mark>
AVERAGE	数値1 数値2	C4:E4	
引数の平均値	を返します	= 68 「。引数には、数値、数値を含む名前、配列、セル参照を指定でき 数値1: 数値1,数値2,には平均を求めたい数値を、	ます。 1 から 255 個まで指定します。
数式の結果 =	= 68		
この関数のへ」	レプ(H)		OK キャンセル



2.3. RANK 関数

指定範囲の中で何番目なのか順位を求める関数です。 降順(大きい順)でも昇順(小さい順)でも求めることができます。



数値:順位をつける数値、またはセル参照で指定する。

参照:順位を求める範囲をセル参照や数値配列で指定する。

順序:降順(大きい順序)の場合は「0」を指定し、 昇順(小さい順)の場合は、「1」または他の値を指定します。 なお、降順の「0」は省略できます。

例)3科目の合計点が10人の中で上から何番目なのかを求める。

	A	В	С	D	Е	F	G	Н
1	試験成	減表						
2								
3	番号	氏名	英語	国語	数学	合計	平均	順位
4	1	山田 剛	58	70	76	204	68	9
5	2	鈴木 海斗	98	93	88	279	93	1
6	3	佐藤 萌	87	91	77	255	85	3
7	4	江口 智明	60	52	68	180	03	10
8	5	五十嵐 洋	71	72	94	237	79	5
9	6	山口 美貴	79	88	67	234	78	6
10	7	永澤 あさみ	85	60	77	22/2	74	8
11	8	浜口 孝志	97	78	83	258	86	2
12	9	田中 佳代	80	61	99	240	80	4
13	10	香取 真一	66	89	70	231	77	7

関数の引数	8 x	
RANK	数値 F4	
この関数は Excel 2 順序に従って範囲内	= 9 2007 以前のバージョンと互換性があります。 2の数値を並べ替えたとき、数値が何番目に位置するかを返します。 参照 には数値を含むセル範囲の参照、または配列を指定します。数値以外の値は無 視されます。	順位を求めるための参照範囲は、 数式のコピーの際に動かないように 「絶対参照」させる(F4 キーを押す)。
数式の結果 = 9 この関数のヘルプ(H) OK \$7771	
	<完成する数式> =RANK(F4,\$F\$4:\$F 直接セルや数式バーに入力しても	2\$13,0) 5 ок.

2.5. IF 関数

IF 関数は、指定条件(論理式)によって対象が真(TRUE)か偽(FALSE)かを判定し、 それぞれに指定した処理を行うものです。

IF (論理式,真の場合,偽の場合)

論 理 式:真偽を判断する数式

真の場合:論理式の結果が真の場合の処理

偽の場合:論理式の結果が偽の場合の処理

例)3科目の合計点が230点以上ならば「合格」、そうでなければ「不合格」と表示する。





Microsoft Excel 関数編

関数のネスト

関数の引数として関数を使い複数の関数を組み合わせることを、関数のネスト(入れ子)といいます。 引数に AND または OR 関数を使って関数を組み合わせたりする事もできます。

Excel 2013 から最大 64 個(65 階層)まで関数をネストできるようになりました。

例)3科目の合計点が250点以上ならば「A」、230点以上250点未満なら「B」、230点未満ならば「C」と表示する。

	A	В	С	D	Е	F	G	Н	Ι	J
1	試験成	績表								
2										
3	番号	氏名	英語	国語	数学	合計	平均	順位	合否	評価
4	1	山田 剛	58	70	76	204	68	9	不合格	С
5	2	鈴木 海斗	98	93	88	279	93	1	合格	A
6	3	佐藤 萌	87	91	77	255	85	3	合格 🦯	A
7	4	江口 智明	60	52	68	180	60	10	不合格	С
8	5	五十嵐 洋	71	72	94	237	79	5	合格	В
9	6	山口 美貴	79	88	67	234	78	6	合格	В
10	7	永澤 あさみ	85	60	77	222	74	8	不合格	С
11	8	浜口 孝志	97	78	83	258	80	2	合格	А
12	9	田中 佳代	80	61	99	240	80	4	合格	В
13	10	香取 真一	66	89	76	231	77	7	合格	В



IF 関数をネストして、3 段階の点数評価に分けられるようにしている つまり真の場合は「A」、偽の場合(A 以外の場合)は IF 関数の入れ子の処理に従う、という意味。

<完成する数式>	$\overline{)}$
=IF(F4>=250,"A",IF(F4>=230,"B","C"))	
直接セルや数式バーに入力しても OK。	

2.6. VLOOKUP 関数

VLOOKUP 関数は、リストや表の指定した範囲の中で左端の列内から検索値を検索し、指定した列からそれ に該当するデータを返す関数です。

列ラベルがあり、列毎にデータが入力されたリスト形式の表の検索に用います。



検索値:検索するときにキーとなるコードや番号を入力するセルを指定する。

- 範 囲:参照表の範囲を指定する。
- ※ ただし、参照表の左端の列にキーとなるコードや番号を入力する必要があります。 また、数式のコピーを行うときのために絶対参照で範囲を指定しましょう。

列番号:参照表の左端からの列番号を指定する。

検索方法:「FALSE」または「TRUE」を指定する。

検索の型

検索目的	指定論理値	論理値の代用	データの並べ替え
完全に一致する値だけを検索	FALSE	0(ゼロ)	完全に一致するので必要なし。
完全に一致しない場合は 検索値未満での最大値を検索	TRUE	省略または 0(ゼロ) 以外の値	左(上)端の列を基準に 昇順(小さい順)に並べ替え。

例) セル A25 に入力された番号を表(A4: J13)の1列目(左端の列)から検索し、値の一致した番号の 行の氏名(表の左端から2列目)、および合否(表の左端から10列目)のデータを表示する。

秋秋秋秋 2 列目 P E F G H L J 1 山田 0 58 270 76 604 98 91 76 76 604 98 91 76 60 91 76 60 91 76 60 91 76 60 91 76 60 91 76 60 91 76 62 78 61 60 61 77 76 62 81 77 76 62 81 77 77 78 62 81 77 77 78 62 81 81 77 77 78 62 81 81 77 77 78 62 81 81 81 82 78 81 81 82 78 81 81 81 81 81 81 81 81 81 81 81 81 81 81 81 81 </th <th>K2</th> <th>8 🔻 :</th> <th>×v</th> <th>f_x</th> <th></th>	K2	8 🔻 :	×v	f _x											
	1	A E	2	列日	D	E	F	G	Н	I	J	-			
● 氏名 灰名 灰名 灰名 大名 シス シス シス シス シス シス シ	2	山间大艺术中只立义	_ل_												
	3	番号 氏	名	英語	国語	数学	合計	平均	順位	合否	評価	1			
5 2月本、海斗 09 95 08 112歳 A 7 4110 200 66 100 66 107 68 0 7 4110 200 66 100 68 100 10	4	1 山田 剛		58	70	76	204	68	9	不合格	C	-			
0 31/2 部 31/2 *	5	2 鈴木 海	4	98	93	88	279	93	1	台格	A	-			
第二十號:第二十式:10 171 102 103	0	<u>3 佐藤明</u> 4 江口 知	88	87 60	52	68	200	60 60		不会格		1			
 9 (山口 茶鹿 17) 886 07 234 72 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	8	5 五十嵐	洋	71	72	94	237	79	5	合格	в	1			
10 7.4x澤 あ30, 05 60 77 222 74 8.7646 6 10 8.15 30 61 98 226 80 4/248 8 10 9.15 9.15 66 89 76 80 4/248 8 10 9.15 9.6 89 77 7/2 28 8 10 9.15 9.6 89 70 71 7/2 8 8 11 9.15 9.6 89 70 80 4/248 8 11 9.15 9.6 80 4/248 8 9 <t< td=""><td>9</td><td>6 山口 美</td><td>貴</td><td>79</td><td>88</td><td>67</td><td>234</td><td>78</td><td>6</td><td>合格</td><td>в</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td></t<>	9	6 山口 美	貴	79	88	67	234	78	6	合格	в	1			
1 0 日 考定 97 78 93 288 66 2 284 A 1 0 日 存在 00 01 99 240 60 4 284 B 10 0 日 存在 00 01 99 240 60 4 284 B 11 0 日 存在 00 01 99 240 60 4 284 B 11 0 日 存在 00 01 99 240 60 4 284 B 11 0 日 存在 00 01 231 77 7 288 B 12 0 200 1	10	7 永澤 あ	さみ	85	60	77	222	74	8	不合格	C	1			
11 9)田中 塩木 00 01 80 41 16 80 16 8 7 16 8 16 <td< td=""><td>11</td><td></td><td>志</td><td>97</td><td>78</td><td>83</td><td>258</td><td>86</td><td>2</td><td>合格</td><td>A</td><td>-</td><td></td><td></td><td></td></td<>	11		志	97	78	83	258	86	2	合格	A	-			
10 10 201 <td>12</td> <td>9田中 住 101 禾取 首</td> <td></td> <td>66</td> <td>61 99</td> <td>99</td> <td>240</td> <td>80</td> <td></td> <td>合格</td> <td></td> <td>-</td> <td></td> <td></td> <td></td>	12	9田中 住 101 禾取 首		66	61 99	99	240	80		合格		-			
10 会話 400 00 11 会話 200点以上 12 人 13 会話 200点以上 14 人 15 会話 200点以上 16 200点以上 16 200点以上 17 200点以上 10 200点以上 10 200点以上 10 200点以上 10 200点以上 10 200点 11 11 11 11 12 11 13 15 14 12 15 13 16 11 17 11 18 10 19 14 19 14 10 11 11 11 12 <t< td=""><td>14</td><td></td><td></td><td>00</td><td>08</td><td>70</td><td>201</td><td></td><td>,</td><td>0.16</td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td></t<>	14			00	08	70	201		,	0.16		1			
10 合語 230点以上 人 13 # 50点以上 日 230点以上 250点未満 14 # 50点以上 250点未満 セル A25 が空欄のままだと、VLOOKUP 関数を 15 日 230点以上 250点未満 セル A25 が空欄のままだと、VLOOKUP 関数を 16 日 230点以上 250点未満 セル A25 が空欄のままだと、VLOOKUP 関数を 17 日 230点以上 200点未満 レル A25 が空欄のままだと、VLOOKUP 関数を 18 230点以上 50点 1 レル A25 が空欄のままだと、VLOOKUP 関数を 19 日 第 20点 1 1 19 日 日 1 1 1 1 1 10 10 10 10 1 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	15	合否基準(合	計点)			合格者	断数								
	16	合格 230点以	<u>۲</u>				٨. L								
11 A EGORUL セル A25 が空欄のままだと、VLOOKUP 関数を 20 B 230点以上 250点未満 セル A25 が空欄のままだと、VLOOKUP 関数を 21 0 - 230点以上 250点未満 レル A25 が空欄のままだと、VLOOKUP 関数を 22 0 - 230点以上 250点未満 レル A25 が空欄のままだと、VLOOKUP 関数を 22 0 - - - 23 二十道 洋 - - - 24 氏名 合否 - - 24 氏名 合否 - - 24 氏名 合否 - - 25 医 = 5 - - 26 第 5 - - - 27 検索方法 FALSE 三 - - 28 - - - - - 35 日本道 - - - - 36 62 - - - - - 37 日本道 - - - - - - - 36	17	∋a. /ar 1# %	E (🛆 🎫 🕇	=)											
1010日 日 200.61 セル A25 が空棚のままだと、VLOOKUP 関数を 1010日 200.61 人れたセルがエラー「#N/A」になる。 1010日 (エラー値の詳細は F20 ページ参照) 1010日 (エーム・ジェクロ・シックの回答) 1010日 (エーム・シックの回答) 1010日 (エーム・シックの回答) 1010日 (エーム・シックの画を) 1110日 (エーム・シックの画を) 1110日 (エーム・シックの画を) 1111日 (エーム・シックのーを) 1	18	<u>評価基準</u> A 250占い	<u>■(谷計点</u> →	.) .)											
1 0 230.4年満 (1,1) 入れたセルがエラー「#N/AJ になる。 (エラー値の詳細は F20 ページ参照) 2 0 1 <td>20</td> <td>B 230点以</td> <td><u>上</u> 上 250占</td> <td>未満</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>セ</td> <td>ルA25</td> <td>が空欄の</td> <td>のままだ</td> <td>と、VL</td> <td>.OOKUP</td> <td>関数を</td> <td></td>	20	B 230点以	<u>上</u> 上 250占	未満				セ	ルA25	が空欄の	のままだ	と、VL	.OOKUP	関数を	
22 検索 (エラー値の詳細は F20 ページ参照) 24 氏名 (エラー値の詳細は F20 ページ参照) 25 (エラー値の詳細は F20 ページ参照) 26 日本 27 (エラー値の詳細は F20 ページ参照) 28 日本 29 エージ 20 (エラー値の詳細は F20 ページ参照) 21 日本 21 日本 22 エージ 23 五十歳 洋 24 日本 25 三 25 三 26 エージ 27 (エターの前の計画では、 28 エク 29 エク 20 ビレンジ 21 エク 22 エク 23 エク 24 エク 25 三 26 エク 27 検索方法 FALSE 28 エク 29 エク 20 ビレンジ 20 ビレンジ 21 エク 22 エク 23 エク 24 エク 25 エク 26 エク 27 ビレンジ 28 エク 29 エク	21	0 230点未	満					\	カキャ	しがエ=	5— Г#М		かス		
23 使衆 会古 10 日本 日本 11 日本 日本 12 日本 日本 13 14 日本 14 14 14 15 五十嵐 洋 11 15 五十嵐 洋 11 15 五十嵐 洋 11 16 日本 14 17 日本 15 18 日本 15 19 日本 15 19 日本 15 19 日本 15 10 日本 15 11 日本 15 12 日本 15 13 日本 15 14 15 15 15 15 15 16 15 <	22												/୦.୦୦ କାଲା		
21 正式 日本 1 五十嵐 洋 1 五十嵐 洋 1 1 1 五十嵐 洋 1 1 </td <td>23</td> <td><u>t</u></td> <td><u>検索</u></td> <td><u> </u></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td> (</td> <td>エフー1</td> <td>迫の評社</td> <td>出ま F20 /</td> <td>ページ</td> <td>参照)</td> <td></td> <td></td>	23	<u>t</u>	<u>検索</u>	<u> </u>				(エフー1	迫の 評社	出ま F20 /	ページ	参照)		
 ・ エール・オ ・ ・ ・	24		*	台否											
国数の引数 2 2 VLOOKUP 検索値 A25 第 5 範囲 \$A\$4:\$J\$13 第 = (1,"Ш田 剛",58,70,76,204,68,9," 月番号 2 2 -2 検索方法 FALSE 第 -2 検索方法 FALSE = "五十嵐 洋" -2 指定された範囲の 1 列目で特定の値を検索し、指定した列と同じ行にある値を返します。テーブルは昇順で並べ替えておく 必要があります。 検索方法 には検索値と完全に一致する値だけを検索するか、その近秋/値を含めて検索す るかを、論理値 (近似値を含めて検索 = TRUE または省略、完全一致の値を 検索 = FALSE)で指定します。 [氏名]の列は 表の左から 2 歹 数式の相果 = 五十嵐 洋	20		<u>N /+</u>									1			
VLOOKUP 検索値 A25 画 = 5 範囲 \$A\$4:\$J\$13 画 = {1,"山田 剛",58,70,76,204,68,9," 列番号 2 - 2 検索方法 FALSE = FALSE = "五十嵐 洋" 指定された範囲の 1 列目で特定の値を検索し、指定した列と同じ行にある値を返します。テーブルは昇順で並べ替えておく 必要があります。 [氏名]の列は 表の左から 2 歹 検索方法 には検索値と完全に一致する値だけを検索するか、その近似値を含めて検索するかを、論理値 近似値を含めて検索するかを、論理値 数式の結果 = 五十嵐 洋 この関数のヘルプ(H) OK キャンセル	関	数の引数		*							2	x	1		
検索値 A25 医 = 5 範囲 \$A\$41:\$J\$13 E = {1,"\LDH II]",58,70,76,204,68,9," 列番号 2 = -2 検索方法 FALSE = -2 「 = TA+協 洋" 指定された範囲の 1 列目で特定の値を検索し、指定した列と同じ行にある値を返します。テーブルは昇順で並べ替えておく 表の左から 2 歹 検索方法 には検索値と完全に一致する値だけを検索するか、その近似値を含めて検索するかを、論理値 近似値を含めて検索 数式の結果 = 五+嵐 洋 乙 工の関数のヘルプ(H) OK		VLOOKUP													
・ (根本値) (A23) ・ (Maxie) (A23) ・ (Maxie) (A23) ・ (Maxie) (A23) ・ (Maxie) (A23) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			检索点	± Δ25			5	<u> </u>							
範囲 \$A\$4:3313 画 = {1,"Ш田 剛",58,70,76,204,68,9," 列番号 2			使希祖	• A23				si = 5							
列番号 2 画 = 2 検索方法 FALSE = FALSE = "五十嵐、洋" # 指定された範囲の 1 列目で特定の値を検索し、指定した列と同じ行にある値を返します。テーブルは昇順で並べ替えておく 必要があります。 [氏名]の列は 表の左から 2 歹 検索方法 には検索値と完全に一致する値だけを検索するか、その近似値を含めて検索す るかを、論理値 (近似値を含めて検索 = TRUE または省略、完全一致の値を 検索 = FALSE) で指定します。 3000000000000000000000000000000000000			範囲	± \$A\$4	\$J\$13			≦] = {1 ⊐)	,"山田 岡	J",58,70,	76,204,68,	9,"			
検索方法 FALSE = FALSE [氏名]の列は = "五十嵐 洋" 指定された範囲の1列目で特定の値を検索し、指定した列と同じ行にある値を返します。テーブルは昇順で並べ替えておく [氏名]の列は 必要があります。 検索方法 には検索値と完全に一致する値だけを検索するか、その近似値を含めて検索するかを、論理値(近似値を含めて検索 = TRUE または省略、完全一致の値を検索するかを、論理値(近似値を含めて検索 = FALSE)で指定します。 [氏名]の列は 数式の結果 = 五十嵐 洋 この関数のヘルブ(H) OK キャンセル			列番号	号 2			1	<u> </u>						7	
= "五十嵐、洋" [氏名]の列は 指定された範囲の1列目で特定の値を検索し、指定した列と同じ行にある値を返します。テーブルは昇順で並べ替えておく 表の左から2す 検索方法 には検索値と完全に一致する値だけを検索するか、その近似値を含めて検索するかを、論理値(近似値を含めて検索 = TRUE または省略、完全一致の値を検索 = FALSE)で指定します。 数式の結果 = 五十嵐、洋 〇K この関数のヘルブ(H) 〇K			検索方法	E FALS	E		E	🔄 = FA	LSE						
指定された範囲の1列目で特定の値を検索し、指定した列と同じ行にある値を返します。テーブルは昇順で並べ替えておく 必要があります。 表の左から2列 検索方法 には検索値と完全に一致する値だけを検索するか、その近似値を含めて検索するかを、論理値(近似値を含めて検索 = TRUE または省略、完全一致の値を検索 = FALSE)で指定します。 数式の結果 = 五十嵐 洋 乙の関数のヘルプ(H)								= "Ŧ	i+嵐 洋				[氏:	名]の列は	
必要があります。	Ħ	旨定された範囲の	1 列目で	特定の値	を検索し、	指定した列	と同じ行に	ある値を返	します。テー	-ブルは昇)	順で並べ替え	ittik (- 美の	- いたから 2	졔
検索方法 には検索値と完全に一致する値だけを検索するか、その近似値を含めて検索するかを、論理値(近似値を含めて検索 = TRUE または省略、完全一致の値を検索 = FALSE)で指定します。 数式の結果 = 五十嵐 洋 この関数のヘルプ(H) OK キャンセル	1	必要があります。											120.		7.1
検索方法 には検索値と完全に一致する値だけを検索するか、その近似値を含めて検索するかを、論理値(近似値を含めて検索 = TRUE または省略、完全一致の値を検索 = FALSE)で指定します。 数式の結果 = 五十嵐 洋 この関数のヘルブ(H)															
るかを、調理値(近似値を含めて検索 = TRUE または省略、元至一致の値を 検索 = FALSE)で指定します。 数式の結果 = 五十嵐 洋 <u>この関数のヘルプ(H)</u> OK キャンセル				検索万	法には	験案値と完	全に一致す	る値だけを	検索するか	、その近似	(値を含めて	検索す			
検系 = FALSE) C指定します。 数式の結果 = 五十嵐 洋 この関数のヘルプ(H) OK					ನಗ್ ಕಾಹ	(、 論理他	(近似他を)	吉の(検系 ます	= 1 RUE	: または有味	â、元至一3	又の相合を			
数式の結果 = 五十嵐 洋 <u>この関数のヘルプ(H)</u> OK キャンセル					快希	= FALSE	=) CHEVEU	/ま9。							
数式の結果 = 五十嵐 洋 <u>この関数のヘルプ(H)</u> OK キャンセル	-														
<u>この関数のヘルプ(H)</u> OK キャンセル	ž	数式の結果 = 3	i十嵐 洋	É											
<u>この関数のヘルプ(H)</u> OK キャンセル									_						
	2	の関数のヘルプ(<u>H)</u>							ОК	+72	セル			
	-														



Absolute P F P<												
10年間 10日 10日 <t< td=""><td>A</td><td>В</td><td>С</td><td>D</td><td>E</td><td>F</td><td>G</td><td>Н</td><td>I</td><td></td><td></td><td></td></t<>	A	В	С	D	E	F	G	Н	I			
単本 本本 単数 水学 会社 学生 学生 小本 小 小本 小 小本 小	試験成	ええんしょう しんしょう しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん								9列目		
中国 No. 中国 PJ	36.0	па	***	C1 -75	#L #4	∧ =L	TT 16	崎山				
(1) (2) </td <td>留万</td> <td></td> <td><u> </u></td> <td></td> <td>30. 76</td> <td>204</td> <td><u>十功</u> 69</td> <td>ᅋᅋ</td> <td>고수성</td> <td>5 67100</td> <td></td> <td></td>	留 万		<u> </u>		30. 76	204	<u>十功</u> 69	ᅋᅋ	고수성	5 67100		
(日本) (日 + +) (2	給木 海斗	98	93	88	204	93					
1 日本 10 <t< td=""><td>3</td><td>佐藤萌</td><td>87</td><td>91</td><td>77</td><td>255</td><td>85</td><td></td><td>合格</td><td>A</td><td></td><td></td></t<>	3	佐藤萌	87	91	77	255	85		合格	A		
「日本日本 「日本 「日本日本 「日本	4	江口 智明	60	52	68	180	60	10) 不合格	} C		
0 山口 表式 72 08 07 234 70 0.1284 0 10 日本 05 07 236 03 258 06 0.1284 0 10 日本 06 0.1284 0 0.1284 0 0.1284 0 10 日本 06 0.1284 0 0.1284 0 0.1284 0 10 日本 0.01 </td <td>5</td> <td>五十嵐 洋</td> <td>71</td> <td>72</td> <td>94</td> <td>237</td> <td>79</td> <td>5</td> <td>;合格</td> <td>В</td> <td></td> <td></td>	5	五十嵐 洋	71	72	94	237	79	5	;合格	В		
2人達 あえか 65 00 72 222 74 81 256 6 8 日中 住 68 01 98 240 60 266 6 266 6 9 日中 住 68 01 98 240 60 266 6 266 6 268 200.5U.1 1 6 6 7<	6	山口 美貴	79	88	67	234	78	6	合格	В		
回日で意た 87 77 83 258 66 2186 A 13 日日 68 69 79 23 77 71 72 1286 B 13 日日 68 69 79 23 77 71 1286 B 2012 10 68 69 79 23 77 71 1286 B 202 10 68 69 79 23 77 71 1286 B 202 10 68 69 79 23 77 71 1286 B 48 205 17 63 79 23 77 71 1286 B 48 205 17 63 10) 7	<u>永澤 あさみ</u>	85	60	77	222	74	8	不合格	} C		
●日本 日本	8	浜口 孝志	97	78	83	258	86	2	<u>合格</u>	A		
10日本 日本 00	2 9	田田 佳代	80	61	99	240	80	4		B		
金融 (公司 の) 	1 10	留収 具一	00	89	/0	231	//	/	1216	В		
	·	基準(合計占))		合格者	の数						
*** **** *** *** ***<) <u> 合格</u>	230点以上				<u>λ</u>						
	7											
A 2000 以上 2000 未満 B 2000 大満 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	3	評価基準(合	計点)									
日 2030年以上 2500年満満 日 2030年以上 2500年満満 日 日	A	250点以上										
○ 200.年満 ● 200.年満 ● 200.年満 ● 5 日 5 1 1 1 1 1 1 1	В	230点以上 25	0点未満									
検索 中式 中	<u> </u>	230点禾満										
取名 取名 取名 取名 取名 P B1 五十場、洋 合格 1	2	拾壶										
1 五十道 洋 会務 (LOORUP (東京 1/3) (LI) (LI) (LI) (LI) (LI) (LI) (LI) (LI	- 雅 号	氏名	승종									
Roylig () VLOOKUP () () () <td>5 5</td> <td>五十嵐洋</td> <td>合格</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>	5 5	五十嵐洋	合格									
Windowsky ************************************												
取りまました (1,1)(山田 用):58,70,76,204,66,9,70 (1,1)(山田 R):58,70,76,204,66,9,70 (1,1)(山田 R):58,70,76,204,66,9,70 (1,1)(山田 R):58,70,70,76,204,66,9,70 (1,1)(山田 R):58,70,70,700 (1,1)(山田 R):58,700,700 (1,1)(1,1)(1,1)(1,1)(1,1)(1,1)(1,1)(1,1												
ALGOKUP #### #25 5 1.1"(山田 解7,56,70,76,204,66,9,"T) #### #3045453813 5 1.1"(山田 解7,56,70,76,204,66,9,"T) #### #### #25 1.1"(山田 解7,56,70,76,204,66,9,"T) #### #### #25 1.1"(山田 解7,56,70,76,204,66,9,"T) #### #### #25 1.1"(山田 解7,56,70,76,204,66,9,"T) #### #### #26.891/#5 1.1"(山田 解7,56,70,76,204,66,9,"T) #### #### #26.891/#5 #27.10/(####################################	数の引数		•					? <mark>X</mark>]			
「「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	VLOOKUP											
(株本) (1) (山田 町):58,70,76,204,68,9,77 (株本) (1) (山田 町):58,70,76,204,68,9,77 (株本) (1) (山田 町):58,70,76,204,68,9,77 (株本) (1) (山田 町):58,70,76,204,68,9,77 (大田) (1) (山田 町):58,70,76,204,68,9,78 (大田) (1) (山田 町):128,78 (大田) (1) (山田 町):128,78 (大田) (1) (山田 町):128,78 (大田) (1) (山田 町):128,78 (大日) (1) (山田 町):128,78 (大田) (1) (山田 丁):128,78 (大田) (1) (山田 丁):128,78 (大田) (1) (山田 丁):128,78 (大田) (1) (山田 丁)			105		F							
 		使希恒 /	125		E = 5							
・ 「「」」」 ・ 「」」 ・ 「」」 ・ 「」」 ・ 「」 ・・・・・・・・・・		範囲	\$A\$4:\$J\$13		t} = {1	I,"山田 剛",	58,70,76,204	,68,9,"不				
		列番号 9)		💽 - 9						7	
- 'e''			ALSE		= FA	ALSE.						
CK キャンセル CK キャンセル CR ホーレン		村	検索方法 には検索 るかを、 検索 =	値と完全に一 倫理値 (近似/ FALSE) で指	致する値だけを 直を含めて検索 定します。	検索するか、 \$ = TRUE ま	その近似値を含 読は省略、完全	はめて検索す ≧一致の値を				
OK< キャセル く完成する数式> =VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE) 直接セルや数式バーに入力しても OK。 検索値を入力するセル (例では A25 セル) に値がない場合、 VLOOKUP 関数の結果は「#N/A」というエラーになります。 23 検索 4 24 低名 4 25 #N/A #N/A #N/A #kx値を入力するセルが空欄のときにエラー値を出現させないためには、 Ft 関数を用いて VLOOKUP 関数を直接入力で修正します。 (""はセルが空欄という意味) =IF(A25="","", VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE))	数式の結果・	= 合格										
(完成する数式> =VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE) 直接セルや数式バーに入力しても OK。 検索値を入力するセル (例では A25 セル) に値がない場合、 VLOOKUP 関数の結果は「#N/A」というエラーになります。 23						_						
<完成する数式> =VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE) 直接セルや数式パーに入力しても OK。 検索値を入力するセル (例では A25 セル) に値がない場合、 VLOOKUP 関数の結果は「#N/A」というエラーになります。 23 使索 24 番号 氏名 合否 25 #N/A #N/A 検索値を入力するセルが空欄のときにエラー値を出現させないためには、 IF 関数を用いて VLOOKUP 関数を直接入力で修正します。(""はセルが空欄という意味) =IF(A25="","", VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE))	この関数のへ	<u>ルプ(H)</u>					ОК	キャンセル				
 <完成する数式> =VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE) 直接セルや数式バーに入力しても OK。 検索値を入力するセル(例ではA25 セル)に値がない場合、 VLOOKUP 関数の結果は「#N/A」というエラーになります。 23 検索 24 金号 氏名 合否 25 #N/A #N/A 検索値を入力するセルが空欄のときにエラー値を出現させないためには、 IF 関数を用いて VLOOKUP 関数を直接入力で修正します。(""はセルが空欄という意味) =IF(A25="","", VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE)) 												
<完成する数式> =VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE) 直接セルや数式バーに入力しても OK。 検索値を入力するセル (例では A25 セル) に値がない場合、 VLOOKUP 関数の結果は「#N/A」というエラーになります。 23 検索 24 番号 氏名 合否 25 #N/A #N/A 検索値を入力するセルが空欄のときにエラー値を出現させないためには、 IF 関数を用いて VLOOKUP 関数を直接入力で修正します。(""はセルが空欄という意味) =IF(A25="","', VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE))												
=VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE) 直接セルや数式バーに入力しても OK。 検索値を入力するセル (例では A25 セル) に値がない場合、 VLOOKUP 関数の結果は「#N/A」というエラーになります。 23 検索 24 番号 25 #N/A #N/A #N/A 検索値を入力するセルが空欄のときにエラー値を出現させないためには、 IF 関数を用いて VLOOKUP 関数を直接入力で修正します。(""はセルが空欄という意味) =IF(A25="","", VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE))	~ 完成	成する数式>	>									、 、
 = VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE) 直接セルや数式バーに入力しても OK。 検索値を入力するセル(例では A25 セル)に値がない場合、 VLOOKUP 関数の結果は「#N/A」というエラーになります。 23 検索 24 番号 氏名 合否 25 #N/A #N/A 検索値を入力するセルが空欄のときにエラー値を出現させないためには、 IF 関数を用いて VLOOKUP 関数を直接入力で修正します。(""はセルが空欄という意味) =IF(A25="","", VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE)) 			/									\backslash
直接セルや数式バーに入力しても OK。 検索値を入力するセル (例では A25 セル) に値がない場合、 VLOOKUP 関数の結果は「#N/A」というエラーになります。 23 検索 24 番号 25 #N/A #N/A #N/A 検索値を入力するセルが空欄のときにエラー値を出現させないためには、 IF 関数を用いて VLOOKUP 関数を直接入力で修正します。(""はセルが空欄という意味) =IF(A25="","", VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE))	=V	LOOKI	UP(A2)	5,\$A\$	54:\$J\$	513.9	,FAL	SE)				
直接セルや数式バーに入力しても OK。 検索値を入力するセル(例では A25 セル)に値がない場合、 VLOOKUP 関数の結果は「#N/A」というエラーになります。 23 検索 24 五子 氏名 25 #N/A #N/A 検索値を入力するセルが空欄のときにエラー値を出現させないためには、 IF 関数を用いて VLOOKUP 関数を直接入力で修正します。(""はセルが空欄という意味) =IF(A25="","", VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE)) (************************************			(+	1 - 4		,,					
直接セルや数式バーに入力しても OK。 検索値を入力するセル(例では A25 セル)に値がない場合、 VLOOKUP 関数の結果は「#N/A」というエラーになります。 23 検索 24 番号 氏名 合否 25 #N/A #N/A 検索値を入力するセルが空欄のときにエラー値を出現させないためには、 IF 関数を用いて VLOOKUP 関数を直接入力で修正します。(""はセルが空欄という意味) =IF(A25="","", VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE))												
検索値を入力するセル(例では A25 セル)に値がない場合、 VLOOKUP 関数の結果は「#N/A」というエラーになります。 23 検索 24 番号 氏名 合否 25 #N/A #N/A 検索値を入力するセルが空欄のときにエラー値を出現させないためには、 IF 関数を用いて VLOOKUP 関数を直接入力で修正します。(""はセルが空欄という意味) =IF(A25="","", VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE))	直接t	マルや数式/	(一に入力し	しても Ok	ζ.							
検索値を入力するセル(例ではA25 セル)に値がない場合、 VLOOKUP 関数の結果は「#N/A」というエラーになります。 23 検索 24 番号 氏名 合否 25 #N/A #N/A 検索値を入力するセルが空欄のときにエラー値を出現させないためには、 IF 関数を用いて VLOOKUP 関数を直接入力で修正します。(""はセルが空欄という意味) =IF(A25="","", VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE))												
検索値を入力するセル (例ではA25 セル) に値かない場合、 VLOOKUP 関数の結果は「#N/A」というエラーになります。 23 検索 24 番号 氏名 合否 25 #N/A #N/A 検索値を入力するセルが空欄のときにエラー値を出現させないためには、 IF 関数を用いて VLOOKUP 関数を直接入力で修正します。 (""はセルが空欄という意味) =IF(A25="","", VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE))		<u></u>										
VLOOKUP 関数の結果は「#N/A」というエラーになります。 23 検索 24 番号 氏名 合否 25 #N/A #N/A 検索値を入力するセルが空欄のときにエラー値を出現させないためには、 IF 関数を用いて VLOOKUP 関数を直接入力で修正します。(""はセルが空欄という意味) =IF(A25="","", VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE))	検索値	直を入力する	5セル(例7	ごは A25	セル)に	値がない	ハ場合、					
23 検索 24 番号 氏名 25 #N/A #N/A 検索値を入力するセルが空欄のときにエラー値を出現させないためには、 IF 関数を用いて VLOOKUP 関数を直接入力で修正します。(""はセルが空欄という意味) =IF(A25="","", VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE))	VLOC	OKUP 関数∂	D結果は「#	N/AI &	いうエラ	ラーにな	ります。					
23 検索 24 番号 氏名 合否 25 #N/A #N/A 検索値を入力するセルが空欄のときにエラー値を出現させないためには、 IF 関数を用いて VLOOKUP 関数を直接入力で修正します。(""はセルが空欄という意味) =IF(A25="","", VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE))												
24 番号 氏名 合否 25 #N/A #N/A 検索値を入力するセルが空欄のときにエラー値を出現させないためには、 IF 関数を用いて VLOOKUP 関数を直接入力で修正します。(""はセルが空欄という意味) =IF(A25="","", VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE))	23		検索	<u>ą</u>								
24 田与 氏右 百百 25 #N/A #N/A 検索値を入力するセルが空欄のときにエラー値を出現させないためには、 IF 関数を用いて VLOOKUP 関数を直接入力で修正します。(""はセルが空欄という意味) =IF(A25="","", VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE))	20	¥	E A	·	<u>A</u> T	_						
25 #N/A #N/A 検索値を入力するセルが空欄のときにエラー値を出現させないためには、 IF 関数を用いて VLOOKUP 関数を直接入力で修正します。(""はセルが空欄という意味) =IF(A25="","", VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE))	24	雷万	二 戊省									
検索値を入力するセルが空欄のときにエラー値を出現させないためには、 IF 関数を用いて VLOOKUP 関数を直接入力で修正します。(""はセルが空欄という意味) =IF(A25="","", VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE))	25	[<u></u> #N/A		<u>#N</u> /A							
検索値を入力するセルが空欄のときにエラー値を出現させないためには、 IF 関数を用いて VLOOKUP 関数を直接入力で修正します。(""はセルが空欄という意味) =IF(A25="","", VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE))												
IF 関数を用いて VLOOKUP 関数を直接入力で修正します。(""はセルが空欄という意味) =IF(A25="","", VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE))	検索値	直を入力する	るセルが空根	のとき(こエラー	値を出現	しさせない	ために	よ、			
=IF(A25="","", VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE))	ᅚᆮᇦᇦᇂ	物を中いて、		問粉ち声	セコートマ	。修工 -	±	·'' _{/+→} ,	- ተለማከታ	問レいニ辛中、	N N	
=IF(A25="","", VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE))	15 因多	気を出いし	VLOUKUP	国奴を固	1女人儿 (111回止しる	रू ७० (はでり	レハピ	順という息味)	
=IF(A25="","", VLOOKUP(A25,\$A\$4:\$J\$13,9,FALSE))	_										_	
	=IF	E(A25-'	''' ''' V	LOO	KUP	(A25	\$A\$4	218	139	FALSE))	/ (
		(112)-	, , v	100		123	,ψι τψ-	φυφ	,,,	, TILDL	// /	
	$\overline{}$											1.1
	_											

3. その他の関数

3.1. COUNTIF 関数

検索条件に一致したセルの個数を求めることができます。

COUNTIF (範囲, 検索条件)

範 囲:データの個数を求めるセル範囲

検索条件:検索する数値(またはセル参照や文字列、数式)

※ 検索条件には、検索したいセルを定義する数値、文字列、式で指定します。式や文字列で検索条件 を指定する場合には、「"」半角のダブルクォーテーションで囲む必要があります。

例)リストの合格者の数を数える

	A	В	С	D	Е	F	G	Н	Ι	J
1	試験成	績表								
2										
3	番号	氏名	英語	国語	数学	合計	平均	順位	合否	評価
4	1	山田 剄	58	70	76	204	68	9	不合格	С
5	2	鈴木 海斗	98	93	88	279	93	1	合格	A
6	3	佐藤 萌	87	91	77	255	85	3	合格	A
7	4	江口 智明	60	52	68	180	60	10	不合格	С
8	5	五十嵐 洋	71	72	94	237	79	5	合格	В
9	6	山口 美貴	79	88	67	234	78	6	合格	В
10	7	永澤 あさみ	85	60	77	222	74	8	不合格	С
11	8	浜口 孝志	97	78	83	258	86	2	合格	A
12	9	田中 佳代	80	61	99	240	80	4	合格	В
13	10	香取 真一	66	89	76	231	77	7	合格	В
14										
15	合否	基準(合計点)			合格者	の数				
16	合格	230点以上			7	人				

関数の引数			·	8	x		
COUNTIF							
	範囲	I4:I13	E =	{"不合格";"合格";"合格";"不合核	格";"2		
	検索条件	"合格"	=	"合格"			7
指定された範囲	配合まれるセ	ルのうち、検索条件に一致するセノ 検索条件 には計算の対象と します。	= ういしつ しんしい しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん し	7 ます。 する条件を、数値、式、または文字歹	りで指定	「合格」 検索条件	という文字列を に設定する
数式の結果 = この関数のヘル	7 <u>プ(円)</u>			OK \$77			
				<完成する数式> =COUNTIF([I 4:I]	13,"合格")	

直接セルや数式バーに入力しても OK。

3.2. SUMIF 関数

指定した条件に一致するセルの値の合計を求めることができます。

SUMIF (範囲, 検索条件, 合計範囲)

範 囲:検索の対象となるセル範囲

検索条件:検索する文字列(またはセル参照や数値、数式) 合計範囲:検索条件を満たすデータを合計するセル範囲

例)食費の合計支出額を求める

※ ワークシートを「家計簿」に切り替えて下さい



ידר	ศม 🚺	ホーム 挿り	λ ペ−ジレイ	アウト 数式	データ 校	閱	表示 開発	ヘルプ AC	ROBAT ∫ -	-a Q≨	行したい作業を	入力してください	,1
	. X	切り取り	MSF	P ゴシック	• 11 • A	A A		≫~ ^{èb} 折り	返して全体を表示	示する 通貨	11 au	-	
貼り	 付け ▼ ◆	■ Jビー ▼ 『書式のコピー/貼	50付け B I	<u>U</u> • .	<u>•</u> • <u>A</u> •	プ 亜 ▼		💷 🧮 🖽 tul	を結合して中央推	前え - 🔛	• % • 5	。_00 条件(●_01 条件(書式	
	ク	リップボード	Es.	フォント	-	E.		配置		Es.	数値	Es .	スク
HS	5	-	$\times \checkmark f_x$	=SUMIF	(C4:C18,"食野	費",D4	4:D18)				通貨表示形式 ドルやユーロな	式 どの通貨として	書式設
	A	в	С	D	Е	F	G	Н	I	J	定します。		
1	家計	簿											
2										「¥」マ	ークが作	すいた	
3	No.	日付	項目名	支出	種別		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	76200			~		
4	1	4月10日	1 食費	1700	惣菜費					/			
5	2	4月10日	1]教材費	5000	書籍		食費合計	¥16,200					
6	3	4月11日	1 光熱費	2000	水道料金								
7	4	4月12日	1 光熱費	4000	ガス料金		光熱費合計	12000					
0	E 1	4 8 4 0 1	した欧連	1 0000	約7.4								

3.3. TODAY 関数

パソコン内部の時計から現在の日付を表示する関数です。標準では「日付」の「2009/7/13」の表示形式 が適用されます。引数を持たない関数ですので、直接セルか数式バーに入力してみましょう。 ※ ワークシートを「年齢」に切り替えてください。



3.4. DATEDIF 関数

開始日から終了日までの年数や月数、日数を表示することができます。 直接セルか数式バーに入力しましょう。

DATEDIF (開始日,終了日,単位)

開始日:期間の開始日

終了日:期間の終了日

単 位:表示する期間の単位

'Y"	: 期間内の満年月	"YM"	:1年未満の月数
'M"	: 期間内の満月数	"YD"	:1年未満の日数
"D"	: 期間内の満日数	"MD"	:1ヶ月未満の日数

例 D6~8のセルに生年月日から現在までの満年数を求める。



4. 付録 関数構造の詳細

4.1. 付録-1 引数の種類

関数によって、いろいろな種類(型)の引数を使うことができます。

引数の種類(型)	説明
数値	整数、小数などすべての数値
文字列	文字の入力の際には「"Excel"」というように必ずダブルクォーテーションで囲みます ※1
論理値	TRUE(真)または FALSE(偽)
配列	複数のデータをひとつの集合体として扱うもの
エラー値	####、#N/A などのエラー値 ※2
セル参照	セル(A1)、またはセルの範囲(A1:B6)
数式	「=10+20」などの計算式
関数	引数に関数を用いることができる。入れ子(ネスト)という
その他	定義された名前やセル範囲につけられた名前など

- ※1 関数の中で文字列を入力する際には「"」ダブルクォーテーションを用いましたが、セル内に文字 列を表示させるときには、「'」シングルクォーテーションを用います。
 例)分数「1/2」を文字列として表示させるときには「'1/2」と入力する。
- ※2 関数を入力する際に誤った数値や引数を指定してエラー値が表示された場合、数式に何らかの間違いが存在するので該当セルの数式を再編集してください。(付録-6 エラー値 参照)

関数を含む数式で利用する計算演算子を示します。これらは入力するときは半角で入力します。

種類	内容	例
+	加算	1+2
_	減算または負の数	3-1
*	乗算	2*3
/	除算	6/3
^	べき算	2 ² 2(2 ² と同じ)

4.2. 付録-2 算術演算子

4.3. 付録-3 比較演算子

2 つの値を比較し、判定するときに使用します。

種類	内容	例
=(等号)	左辺と右辺が等しい	A1=B1
>(~より大きい)	左辺が右辺より大きい	A1>B1
く (~より小さい)	左辺が右辺より小さい	A1 <b1< td=""></b1<>
>=(~以上)	左辺は右辺以上	A1>=B1
<=(~以下)	左辺は右辺以下	A1 <= B1
<>(等しくない)	左辺と右辺は等しくない	A1 <> B1

4.4. 付録-4 文字列演算子

複数の文字列を結合するときに使います。

種類	内容	例
&(アンパサンド)	2つの文字列の結合、または連結して1つの連	セルに「="明治"&"太郎"」と入力すると、
	続する文字列の値を作成する。	「明治太郎」となります。

4.5. 付録-5 参照演算子

種類	内容	例
: (עםב)	セル範囲を指定する参照演算子。セル参照コロンで結ぶこと でその範囲をひとつの参照とする。	A1:A10(A1 から A10 まで)
, (カンマ)	複数の参照の参照演算子。関数の引数との間に使う。	SUM (A1,A3:A10)

4.6. 付録-6 エラー値

 $(\cap$

エラー値	説明
#### 【読み:シャープ】	セルの幅より長い数値が入力された場合や、日付の設定がされているセルにマイナス値が入 力された場合に表示されます。
#DIV/0! 【読み : ディバイド・パー・ゼロ】	数式で「0」で割り算が行われた(0 で除算)場合に表示されます。
#N/A 【読み : ノー・アサイン】	関数や数式に使用できる値がない場合や、VLOOKUP 関数で[検索値]がない場合などに表示 されます。
#NAME? 【読み : ネーム】	関数名やセル範囲名などの名前が正しくない場合に表示されます。
#NULL! 【読み:ヌル】	関数の引数に、セル指定の「:(コロン)」や「,(カンマ)」がない場合に表示されます。
#NUM! 【読み:ナンバー】	大きすぎる、または小さすぎる数値を計算した場合や、DATEDIF 関数などで指定した引数 が不適切な場合に表示されます。
#REF! 【読み : リファレンス】	参照していたセルが削除された時など、セルが参照できない場合に返されます。
#VALUE! 【読み:バリュー】	参照値や引数の種類が正しくない場合に表示されます。
	9

エラー値の例

#DIV/0!
・セルに「=3/0」と入力した。
#N/A
・「3.2 VLOOKUP 関数」にて説明。
#NAME?
・AVERAGE 関数のスペルを間違え、「=ABERAGE(A1:A5)」とした。
#NULL!
・AVERAGE 関数で引数にコロンを忘れ、「=AVERAGE(A1 A5)」とした。
#NUM!
・セルに「=23 ^ 413」と入力した。
#REF!
・A1 セルに「1」、A2 セルに「2」、A3 セルに「= A1+ A2」と入力した後、 A2 セルを削除した。
#VALUE!
・A1 セルに「1」、A2 セルに「明治」、A3 セルに「= A1+ A2」と入力した。